

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月4日

上場会社名 株式会社ジェイテクト
 コード番号 6473 URL <http://www.jtekt.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月13日

上場取引所 東 大名

(氏名) 横山元彦
 (氏名) 酒井祥夫
 配当支払開始予定日

TEL 052-527-1909

平成20年11月28日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	581,458	—	34,160	—	35,286	—	20,466	—
20年3月期第2四半期	557,183	10.4	37,081	16.8	36,258	12.7	21,809	11.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	63.73	62.59
20年3月期第2四半期	68.11	66.69

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第2四半期	949,529	398,027	39.8	1,177.17
20年3月期	974,819	393,098	38.5	1,168.42

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 378,056百万円 20年3月期 375,209百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	11.00	—	13.00	24.00
21年3月期	—	11.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	13.00	24.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,050,000	△9.3	58,000	△25.3	58,000	△20.4	32,000	△26.3	99.64

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他 をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他 をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 321,406,607株 20年3月期 321,370,764株

② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 248,227株 20年3月期 244,113株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 321,144,312株 20年3月期第2四半期 320,185,258株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 連結業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期におけるわが国経済は、原材料価格のさらなる高騰に加え、米国に端を発したサブプライムローン問題を契機とする金融市場の混乱が实体经济に及び、景気後退局面は北米のみならず、欧州、アジアにも波及し、景気は急激に悪化しました。

このような経営環境の中で、当社グループの平成21年3月期 第2四半期の連結業績は、売上高は5,814億58百万円と前年同期に比べ242億74百万円、率にして4.4%の増収を確保いたしました。

事業別に見ますと、

機械器具部品事業におきましては、ステアリング、ベアリング、駆動系部品いずれもが堅調に推移し、第2四半期の売上高は前年同期に比べ213億36百万円、率にして4.7%増収の4,796億87百万円となりました。

工作機械等事業におきましても、売上高は1,017億70百万円と前年同期に比べ29億38百万円、率にして3.0%の増収となりました。

営業利益につきましては、鋼材等の材料値上げの影響により、341億60百万円と、前年同期に比べ29億21百万円、率にして7.9%の減益となりました。経常利益につきましても、352億86百万円、前年同期に比べ9億71百万円、率にして2.7%の減益となりました。また、四半期純利益も、204億66百万円と、前年同期に比べ13億42百万円、率にして6.2%の減益となりました。

なお、前年同期比は参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末における総資産は、主として在外子会社の換算レート変動の影響により9,495億29百万円と前期末に比べ252億90百万円の減少となりました。負債につきましても同様に、前期末に比べ302億19百万円減少の5,515億1百万円となりました。また純資産は、四半期純利益204億66百万円の計上により利益剰余金が増加したこと等により、前期末に比べ49億29百万円増加の3,980億27百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しといたしましては、サブプライムローン問題を背景とする世界的な金融市場の混乱等による消費低迷、急激な円高の進行による輸出環境の悪化などにより、当社グループを取り巻く経営環境は極めて厳しい状況におかれております。

このような中で、当社グループといたしましては原価低減活動の推進による収益改善、経営資源の有効活用による収益基盤の強化につとめ、経営環境の変化に対処してまいり所存ではありますが、平成21年3月期の通期の連結業績予想につきましては、連結売上高1兆500億円、連結営業利益580億円、連結経常利益580億円、連結当期純利益320億円と従来の予想を修正いたします。

また、平成20年3月期決算発表時(平成20年5月7日)に公表した平成21年3月期の個別業績予想につきましても、以下のとおり修正いたします。

(参考)

平成21年3月期の個別業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益 円 銭
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	690,000	1.0	20,000	△ 39.6	28,000	△ 24.7	17,500	△ 22.1	54.49

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として定率法を採用している資産については、当連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

② 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

③ 税金費用の計算

一部の連結子会社において、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 棚卸資産

従来、総平均法による原価法または個別法による原価法によっておりましたが、「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を適用したことに伴い、当第1四半期連結会計期間より、総平均法による原価法(収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)または個別法による原価法(収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)によっております。

この結果、従来の方法によった場合に比し、営業利益および経常利益は217百万円、税金等調整前四半期純利益は495百万円減少しております。

③ 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

当第1四半期連結会計期間より「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号)を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。この変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位 百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	58,514	63,558
受取手形及び売掛金	247,348	249,439
有価証券	16,529	21,037
たな卸資産	135,633	130,423
その他	40,837	43,787
貸倒引当金	△ 967	△ 1,036
流動資産合計	497,895	507,209
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	178,745	179,928
その他(純額)	174,475	175,585
有形固定資産合計	353,220	355,513
無形固定資産		
のれん	80	348
その他	5,946	5,206
無形固定資産合計	6,027	5,555
投資その他の資産	92,386	106,541
固定資産合計	451,634	467,609
資産合計	949,529	974,819

(単位 百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	207,707	215,543
短期借入金	70,302	56,098
1年内返済予定の長期借入金	2,536	26,162
1年内償還予定の新株予約権付社債	8,022	8,071
未払法人税等	9,956	13,375
役員賞与引当金	361	661
製品保証引当金	8,344	9,002
その他	71,822	82,000
流動負債合計	379,054	410,915
固定負債		
社債	30,000	30,000
長期借入金	74,118	68,200
退職給付引当金	63,451	64,774
役員退職慰労引当金	2,658	2,750
その他	2,218	5,080
固定負債合計	172,447	170,805
負債合計	551,501	581,721
純資産の部		
株主資本		
資本金	36,879	36,854
資本剰余金	99,527	99,503
利益剰余金	233,760	217,332
自己株式	△ 361	△ 355
株主資本合計	369,805	353,335
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,611	15,508
為替換算調整勘定	△ 3,360	6,365
評価・換算差額等合計	8,250	21,873
少数株主持分	19,970	17,889
純資産合計	398,027	393,098
負債純資産合計	949,529	974,819

(2) 四半期連結損益計算書

(単位 百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
売上高	581,458
売上原価	492,678
売上総利益	88,779
販売費及び一般管理費	54,619
営業利益	34,160
営業外収益	
受取利息	776
受取配当金	731
持分法による投資利益	338
その他	2,219
営業外収益合計	4,066
営業外費用	
支払利息	1,885
為替差損	217
その他	836
営業外費用合計	2,939
経常利益	35,286
特別利益	
固定資産売却益	65
製品保証引当金戻入額	327
その他	29
特別利益合計	421
特別損失	
固定資産除却損	588
減損損失	27
たな卸資産評価損	278
反ダンピング税過年度精算額	211
その他	35
特別損失合計	1,140
税金等調整前四半期純利益	34,567
法人税等	12,710
少数株主利益	1,390
四半期純利益	20,466

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

(単位 百万円)

	機械器具 部品事業	工作機械 等事業	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	479,687	101,770	581,458	-	581,458
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	158	6,432	6,590	(6,590)	-
計	479,845	108,202	588,048	(6,590)	581,458
営 業 利 益	24,972	9,020	33,992	167	34,160

所在地別セグメント情報

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

(単位 百万円)

	日 本	欧 州	北 米	アジア・ オセアニア	その 他の 地域	計	消去又 は全社	連 結
売 上 高								
(1) 外部顧客に対する売上高	309,479	120,977	82,007	62,084	6,909	581,458	-	581,458
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	81,509	2,636	387	7,058	213	91,805	(91,805)	-
計	390,989	123,613	82,395	69,142	7,123	673,264	(91,805)	581,458
営 業 利 益	18,082	2,987	1,436	10,680	849	34,035	124	34,160

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(参考資料)

(1) 前中間連結損益計算書

(単位 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
売上高	557,183
売上原価	457,791
売上総利益	99,392
販売費及び一般管理費	62,310
営業利益	37,081
営業外収益	
受取利息配当金	1,454
雑収入	1,808
営業外収益合計	3,262
営業外費用	
支払利息	2,562
持分法による投資損失	772
雑損失	751
営業外費用合計	4,086
経常利益	36,258
特別利益	
固定資産売却益	113
特別利益合計	113
特別損失	
固定資産除却損	408
減損損失	674
有価証券等評価損	27
その他	189
特別損失合計	1,299
税金等調整前中間純利益	35,071
法人税、住民税及び事業税	11,243
法人税等調整額	812
少数株主利益	1,206
中間純利益	21,809

(2) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

前中間連結会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

(単位 百万円)

	機械器具 部品事業	工作機械 等事業	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	458,351	98,832	557,183	-	557,183
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	163	4,676	4,839	(4,839)	-
計	458,514	103,508	562,023	(4,839)	557,183
営 業 利 益	27,714	9,444	37,158	(76)	37,081

所在地別セグメント情報

前中間連結会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

(単位 百万円)

	日本	欧州	北米	アジア・ オセアニア	その他 の地域	計	消去又 は全社	連 結
売 上 高								
(1) 外部顧客に対する売上高	296,115	117,072	88,408	47,295	8,291	557,183	-	557,183
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	69,968	2,980	852	5,772	337	79,911	(79,911)	-
計	366,083	120,052	89,261	53,068	8,629	637,095	(79,911)	557,183
営 業 利 益	22,931	2,268	2,934	7,829	1,240	37,204	(122)	37,081

(参考) 四半期個別財務諸表

(1) (要約)四半期貸借対照表

(単位 百万円)

	当第2四半期会計期間末 (平成20年9月30日)	前事業年度末 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産	288,058	300,035
固定資産	386,368	390,831
有形固定資産	168,640	171,912
無形固定資産	3,932	3,741
投資その他の資産	213,795	215,177
資産合計	674,427	690,866
負債の部		
流動負債	237,599	261,816
固定負債	134,229	132,064
負債合計	371,828	393,880
純資産の部		
株主資本	291,665	282,283
資本金	36,879	36,854
資本剰余金	99,520	99,496
利益剰余金	155,598	146,260
自己株式	△ 333	△ 326
評価・換算差額等	10,933	14,701
その他有価証券評価差額金	10,933	14,701
純資産合計	302,598	296,985
負債純資産合計	674,427	690,866

(2) (要約)四半期損益計算書

(単位 百万円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	前中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
売上高	345,923	321,078
売上原価	309,429	279,141
売上総利益	36,494	41,936
販売費及び一般管理費	25,455	26,242
営業利益	11,038	15,694
営業外収益	10,177	6,271
営業外費用	1,127	908
経常利益	20,089	21,056
特別利益	324	46
特別損失	1,756	1,096
税引前四半期純利益	18,657	20,006
法人税等	5,144	5,453
四半期純利益	13,513	14,552

(注)この四半期貸借対照表および四半期損益計算書の作成基準は四半期財務諸表等規則によっておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。